

会場へのご案内



倉敷 アイビースクエア

〈交通のご案内〉

- ◎新幹線利用／東京・大阪方面より「岡山」乗換え、山陽線下り4つ目
／博多・広島方面より「新倉敷」乗換え、山陽線上り2つ目
- ◎倉敷駅より徒歩7分、タクシー5分

ひとときを、
想う。 JT

日時／平成21年10月25日(日)
会場／岡山・倉敷アイビースクエア

主催／日本パイプクラブ連盟
後援／日本たばこ産業株式会社



The Pipe Club of Japan

第36回

全日本パイプスモーキング選手権大会

第36回

全日本パイプスモーキング選手権大会

このたび、白壁に囲まれた倉敷の美観地区の中心にあるツタに絡まれた大正ロマンを彷彿とさせる、倉敷アイビースクエアにて大会を開催することにいたしました。

このホテルではあちこちで喫煙することが出来ます。大原美術館、柳並木の倉敷川、格子戸に囲まれた旧家、そして連なる趣向を凝らした民芸の店が沢山あり、目を楽しませてくれます。岡山パイプクラブはこの大会の2回目の開催ですので、趣向を凝らし皆様方を歓迎したいと考えております。出来ますれば前日からご夫婦でご参加下さいまして、大正ロマンを充分堪能していただきたいと希望しております。退屈させるようなことはいらないと思います。岡山パイプクラブ一同は皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

日 時 ●平成21年10月25日(日) 受付 午前11:00 開会式 12:00
※競技終了後 表彰式を行います。

会 場 ●倉敷アイビースクエア
〒710-0054 倉敷市本町7-2
TEL.086-422-0011 FAX.086-424-0515

参加資格 ●20歳以上の方 [女性の方、大歓迎!]

参加定員 ●200名

参加費用 ●15,000円

競技部門 ●個人戦1~10位 団体戦1~3位
レディース戦1~3位

参加申込 ●別紙の参加申込書に必要事項を記入し、FAXにて大会事務局までお送りください [締切9月30日(水)必着]

※クラブに属さず、フリー参加の方は、単独で申込用紙で申し込みされても結構です。
ただし、フリー参加の方にも記録認定書はお渡ししますが、入賞賞品の授与はありません。

参加費用の ●申し込みとは別に9月30日(水)までに下記の銀行にお振込
支払い方法 みください。

振込先 三菱東京UFJ銀行岡山支店 普通 0026246
岡山パイプクラブ香山雅美 (オカヤマパイプクラブ コウヤマサヨシ)

◆参加費用の銀行振込手数料は、申込者のご負担をお願いします。
◆大会事務局では、参加費用払込領収書は特に発行せず、銀行発行の振込金受領書で代えさせていただきます。

◆参加費用は、必ず期日までに、指定の銀行口座に振込でお支払いください。お申し込みをされていても、期日までに参加費用が未納の場合、申し込みを取り消されたものとします。

◆大会に参加できなかった場合でも、振込済みの参加費用は返却できません。

◆大会エントリーの完了通知は特にいたしません。大会当日、会場受付でご確認ください。

◆大会使用パイプは

「飛鳥」

●その他、お問い合わせは 第36回全日本パイプスモーキング大会事務局 香山雅美

TEL.090-6439-2955 FAX.086-223-8444

MAIL. okayamapipeclub@live.jp

●日本パイプクラブ連盟ホームページ <http://www.pipeclub-jpn.org/>

ルール

1. 使用するパイプは、実行委員会支給のブライアー製ビリアード型のパイプとする。
2. 使用するタンパーは、実行委員会より支給される木製のものとする。
3. 使用するタンパーは、直径15mm・長さ100mmとする。改造改変してはならない。
4. 使用するタバコは、実行委員会より支給され、分量は3g、種類は大会前に発表される。
5. 使用するマッチは、実行委員会より支給される。
6. タバコをほくしたり、タンパーの灰を拭いたり、マウスピースのジュースを出すためにA4サイズの紙が実行委員会より支給される。
7. 支給された用具以外のものは使用してはならない。
8. 配布されたタバコは、合図があるまで手をふれてはならない。
9. 配布されたタバコは、合図があった後、5分以内にパイプに詰めなければならない。
10. タバコに異物を混入したり、タバコを湿らせてはならない。
11. 着火の際、マッチの使用は2本とする。
12. 着火のための時間は、最初の60秒間とする。
13. タバコの火が消えたものは速やかに計時審判に申告し、その時間が記録される。
14. 終了したものは立席し、別の場所に移動しなければならない。
15. 火がついているかを確認するために計時審判は煙を出すことを命令することができる。
16. 灰等を灰皿に捨てることができるが、こぼれたタバコを再びボウルの中に戻すことはできない。
17. 競技中にマウスピースを外しA4紙の上に叩いてジュースを出すことができるものとする。
18. ボウルの上より口または鼻で火種を吹いてはならない。
19. ボウルをいかなる方法でも叩いたり振ってはならない。
20. タンパーはパイプをくわえている時のみ使用することができる。
21. 参加者は、競技進行に関してアピールすることができる。
22. パイプとタンパーがこげた場合は失格とする。上位10名のパイプとタンパーは審判が検査するものとする。
23. 参加者は、競技中は所定の位置より離れてはならない。
24. 参加者が公正ではない行為を行った場合失格とする。
25. 最も長く喫った者を優勝とする。
26. 順位の審査は審判長が行う。
27. 団体戦を併せて行うものとする。
28. 団体とは、P.C.J加盟のクラブで3名以上の代表者を送ったチームをいう。
29. 団体優勝は、そのチームの上位3名の記録の合計による。
30. 参加者のうちより、最も長く喫った女性を女性チャンピオンとする。
31. 協議結果に異議のある場合、競技終了後15分以内にアピールができる。